

## 第 5 回定例教育委員会 会議録

開催月日 令和3年7月7日（水）

開催時間 午後 3 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

開催場所 教育委員会室

出席委員 教育長 三井 孝夫  
教育長職務代理者 佐藤 喜美子  
教育長職務代理者 岡部 和子  
委員 松坂 浩志、小澤 幸子

出席職員 教育次長 小田切 三  
教育監 中込 司  
理事 降旗 友  
次長（総務課長） 藤原 鉄  
義務教育課長 秋山 克  
高校教育課長 高見澤 圭  
総務課総括課長補佐 武井 俊  
総務課主査 新海 佐貴

義務教育課  
副主幹・指導主事 櫻井 順

傍聴人 0 名

報道 0 名

### 会議要旨

#### 〔 教育長開会宣言 〕

長澤委員から都合により会議を欠席する旨の届け出があった。  
その他報告5については、今後知事部局等含めて関係機関と協議を必要とする案件である旨が教育長から発言され、出席委員全員が了承のうえ非公開とした。

#### 1 議 案 な し

#### 2 報告事項

- (4) 令和3年度山梨県教科用図書選定審議会の答申について  
〔説明〕 義務教育課

#### 【 了 知 】

#### 3 その他報告

- (4) 甲府城西高等学校徴収金等における使途不明金判明への対応について  
〔説明〕 高校教育課

佐藤委員 質問ではないですが、年度の終わりに学校長が関係簿や通帳と照合して確認をするのが本来だと思いますので、ぜひそういうところをしっかりと県として指導していただき、再発防止に取り組んでいただきたいというふうに思いました。  
よろしくをお願いします。

- 松坂委員 校長先生に管理監督の責任があるということなんですけど。校長先生は預かっているお金が多岐にわたっていて、すべてが把握できる状況にないと考えたほうが正しくないでしょうか。管理すべきものが分からないのに管理することになっているから、こういうことになっちゃったということでもって、校長先生の責任もあるよということから、校長先生が返済を一時立て替えてやっているということになるわけですね。それで大丈夫なんですかね。私もっと、例えば校長先生が管理すべき内容が明確に全部分かっていないのに、その1つがあった。そして調べてみたら他にもありました。校長先生が全部例えば把握していた内容であれば、ああ管理監督責任がないと言えるけど、校長先生も僕にその監督責任がないですよという訴訟が上げられたらどういう対応になったのでしょうか。
- 藤原課長 校長先生のお立場として、学校運営を全部司る立場ですので、そこは承知しているべきことだと思っております。今回ご指摘のとおり、そういうところの把握も不足しているのではないかとということで、もう全会計一覧表を作りまして、それぞれについて事務担当者、出納責任者が誰というのをしっかり定めていただいて、複数人のチェックで必ずやるよということ徹底をさせていただいております。
- 松坂委員 今回は、例えばそれが洗い出したら全部で10個だと、仮の話ですが。11個目は洗い出しがなければ校長先生の責任はないという判断が明確に出てくるんですね。
- 藤原課長 洗い出しがないというか、ご説明を前にさせていただいたんですが、他の学校、県立学校も含めまして、そういった会計について全部洗い出しの処理していただいております。それで全部把握しまして、995件すべて出ております。それがすべてでございますので、それについてはしっかりと通帳を作るであるとか、会計責任者を定めてしっかり複数人でチェックし、検査するということについては徹底を図らせていただいております。
- 松坂委員 私が言っているのはこういうことなんですけど、今回のこの問題が校長先生がそういうものがあるかどうかということがすべて分からなかったものがあって、それで会計処理が計画に則った形でもってできていたのかいないのか。会計簿が記載されて、そのチェックがされる機能が校長先生が分かっている、ああ、そうだ、これやってなかったなというものなのか。えっ、このお金まで管理していたんだというものなのかによって、かなり違ってくると思うんですけど。でも今度は全部洗い出したから、あっ、これは全部やらなくちゃいけない。うちの学校では10個あるかなということで、仮になんですけど11個目が出てきたと。それは何かそこに加えるようなルールがあるのか。11個目は校長先生が、会計で何か特別なことでも、例えば今回みたいにコロナのことでもって何かあってとかというような、何か新しいことが起きて会計をやった。それについては、ぱっと集めたから分からなかったというような理由が立たないようになるものですかというような、言っていること分かりますかね。
- 藤原課長 新しい会計が仮にできる場合であれば、それは当然担当業務として誰かに割り振っていますので、学校長が承知しているべき話だと考えております。
- 松坂委員 項目の洗い出しの中に新たに加えられるという仕組みが生まれるということですね。
- 藤原課長 そうですね。そこは徹底をさせていただきたいと思っております。今回の城西はもう当然承知しておくことを怠っていたということでこういうことが発生したということになります。

松坂委員

今までもいろいろとこういった問題って継続的に1年間でやっていくと何回か起きるんですけど、これが山梨県全体の教員の数とか、学生の数とか、人口の数からすると多いのか少ないのかというのはどうなのでしょう。そういう見方がいかどうか分からないんですけど、毎回こういうことが起きると報告というか、私たちは何もできないので、一応報告でそれでいいかというチェックだけぐらいしかできないわけなんです。そうすると何か例えば少なくなっていった傾向を監視するか、もっといいレベルにあるのかということを確認するかというふうなことしかできないと思うんです。そういう中で何か多いのか少ないのかということもよく分からなくて、何となくこの問題が1年間にいくつかこういった問題だとか、こういった不祥事が結構報告されて、例えば学校の先生たちにも意識を高めようとか、そういうようなことが行われているにも関わらずそういうことが起き続ける。そこを何とか根本対策をしないといけないんじゃないでしょうかというところが、これでいいのかなというところがあって、今度校長先生も何を管理したらいいかということを確認して指示してあげないと、新たに何かお金を集めたとか、そういったことがすべて管理監督責任だというふうにやりきれぬのかなということがちょっと疑問に思ったりするので、そういったところを事象にとらわれずに、過去の何年間かのある程度分類しながら対策を打たないといけないんじゃないかというのが、これちょっと私が思うところなんです。非常に報告だけを聞く立場はつらいところがあって。何かの根本対策をする、その根本対策は過去の事象を見て、大きくこういうふうに分かれるから、確実にこの対策を1つずつ行っていこう。呼びかけだけではなかなか対策に踏み切れないんじゃないかなというのを思いますので、その辺を、皆さんもこういった事件とかが起きるたびに非常に辛い思いをしなくちゃいけないところを、1つずつでも少なくしようというふうな意識があると思うんですよ。あると思うんだけど、具体的な次の管理のほうの対策ももう一歩違う段階に入る必要があるんじゃないかなんていうふうに思いますので、ぜひその辺もこういったことを踏まえながら何か考えていただきたいなというふうに思います。

藤原課長

いただいたご意見をまた参考にしながら、当然これは引き続き継続して取り組んで行かなければならない話ですので、職場研修をもちろん徹底しまして、数の問題については、やはり多い学校もあるので少しまとめようよという動きもありますし、ここはなかなかつかみにくいところですが、まず大切なのは保護者の皆様からは学校徴収金というものをいただきますので、そういう行為については当然学校長が承知してなきゃいけない話だと思っていますので、そこをしっかりと把握をしていただいて管理するということだと考えています。

【 了 知 】

(5) ヤングケアラーの支援の推進について

〔説明〕 義務教育課・高校教育課

(非公開：会議の要旨)

ヤングケアラーの支援の推進について、庁内検討会議の概要や実態調査の実施、連携支援体制等の説明を受け、全委員の賛同により了知された。

【 了 知 】

〔 教育長閉会宣言 〕

以 上